

【神戸ポートピアホテル】日本の伝統と四季を演出 メインロビーに“五月人形”が登場

株式会社神戸ポートピアホテル（神戸市中央区、総支配人 伊藤 剛）では、5月5日「こどもの日」にちなみ、ホテルメインロビーにて五月人形を展示しております。



5月5日は「端午の節句」として、古来からお子さまの健やかな成長や幸せを願う行事が行われていました。現代になって「こどもの日」として国民の休日に制定され、こいのぼりや五月人形を飾ったり、ちまきや柏餅を食べたりと、様々な形で愉しまれています。

ポートピアホテルでは、「こどもの日」に向けて“災難や厄から守る”意味もある五月人形をはじめ、勇ましい弓矢や太刀、軍扇・陣太鼓・陣笠といった道具など、ひとつひとつに伝統や意味が込められた装飾品をメインロビーに展示いたしました。力強く構える兜や鎧を身に着けた人形の姿をぜひご覧ください。これからも四季折々の演出を通して、日本の伝統的な行事や文化に触れていただける機会を提供してまいります。

詳細は以下の通りです。

- 展示期間； 2024年5月6日（月・休）まで
- 展示場所； 本館1F メインロビー 世界時計前



<このリリースに関するお問い合わせ>

株式会社 神戸ポートピアホテル 総支配人室 営業企画 中村佑帆

Tel.078-303-5223（直通） Fax.078-302-1137（直通） E-mail pkikaku@portopia.co.jp